

増加の一途を辿る外国ルーツ住民と地域住民がより良く共生できる社会の実現に向けて、児童生徒一人ひとりの背景情報や日本語等能力を踏まえた学校外での日本語教育の提供と、児童生徒の学習状況データのWeb3技術を活用した高セキュリティな管理下で指導者間情報共有の実現によって、外国ルーツの児童生徒への日本語等教育における学校を中心とした地域教育体制強化を目指す。

規制・制度改革の提案

- 日本語指導を必要とする児童生徒の急増により、学校・教員を中心とした日本語指導体制の強化が急務。
- 学校以外の運営主体・場所で、教育職員免許状を有しない者であっても、「特別の教育課程による日本語指導」の実施を可能とすることで、学校・教員の負担軽減及び学校を中心とした地域における教育体制の強化を図る。

（令和7年度スケジュール）

